

# 川辺小だより 12月号

春日部市立川辺小学校  
令和元年11月29日

進んで学び考える子 思いやりのあるやさしい子 元気でねばり強い子

(知恵いっぱい)

(笑顔いっぱい)

(元気いっぱい)

川辺小ホームページ <https://schit.net/kasukabe/eskawabe/>



## 学力の土台「見えない学力」

校長 鈴木 美江

2学期は、秋季大運動会、校外学習、川辺小フェスタ、校内持久走大会など、普段の授業で伸ばせないところを行事を通して伸ばす絶好の学期でした。子供たちはその期待に応え、大いに成長することができました。これもひとえに日頃のご家庭、地域のご支援のおかげと深く感謝いたします。

さて、学習塾に通ってなくても、よくできる子、立派な成績をとる子がいます。その反面、学習塾に通っていても、親の思いとは反対に、たいして成績が上がらず、あるいは、かえって勉強嫌いになっていくということも少なくありません。この違いはどこから来るのでしょうか。

学力はテストや通知表等によって示される「見える学力」と、それを支える「見えない学力」とがあります。しっかりした高い学力を身に付けるためには、土台ともいうべき「見えない学力」を豊かに太らせていくという営みが大切です。

では、「見えない学力」とは、一体どんなものなのでしょうか。

元小学校教師の岸本裕史先生(故人)は、著書「家庭でのばす見えない学力」の中で、「見えない学力」とは次の3要素によって成り立っていると述べています。それは、「言語能力」「根気」「先行体験」です。

### 言語能力

学力の基礎は「言葉」です。「言語能力」の高さは幼い時期の親の語りかけ、その後の読書などに左右されます。特に、読書好きな子は知的な好奇心が強いので、学力の豊かな土壌を育てることになります。言葉の力が乏しいとこの学力は決してのびません。それは親が子に語りかける言葉の質と、読書を通じて築かれています。

### 根気

何事も途中で放り投げてしまう子は、一芸に秀でる可能性さえ自らの手で摘んでいるのです。デッサンを積まない人が、一度は偶然で名画を描けても、再び同じような名画は描けません。勉強や趣味などに毎日でも取り組んでいける「根気」というものは、家庭で仕事や役割を果たせる日常生活のしつけを通じて習慣付けられていくのです。その鍵は、親も根気強くしつけられるかどうかです。

### 先行体験

体験がないと、いくら紙の上(教科書)で習っても、実のある学習になりません。例えば、普段から規則正しい生活をしている子は、「時間」の単元を習っても1日の生活サイクルの連想から難なく理解できます。また、遊びも先行体験といえるでしょう。体を動かしてしっかり遊んでいる子は、学習でも臨機応変に才能を発揮します。…(中略)…「先行体験」が豊かだと、新しい学習や環境に接したときに、判断力・理解力・記憶力を働かせることが容易になります。「家庭でのばす見えない学力」(岸本裕史著)より一部抜粋

これら3つの要素を高めることで「見えない学力」は伸びていき、「見える学力」が成績を上げていきます。「見えない学力」づくりは、シングルエイジ(0~9歳まで)時代が重要なポイントなのだそうです。高学年になると、シングルエイジからはちょっとはみ出し始めますが、遅くはありません。十分伸びます。学校と家庭・地域が共に根気よく子供を共育(教育)して参りましょう。年の瀬も押し迫ってまいりました。来る令和二年もご支援、ご協力の程よろしくお祈りいたします。

## 学校公開・川辺小ふれあいフェスタ 11/2(土)

今年は「チャレンジ!」をテーマに「川辺小ふれあいフェスタ」を行いました。午前中の学校公開では、学校評議員の皆様にもご参観いただくなど、子供たちの学習の様子を多くの方にご参観いただきました。オープニングセレモニーでは、PTA 会長さんが「オリンピックにちなんだクイズ」を企画してくださり、楽しみながら来年行われる東京オリンピック2020について知識を深めたり、考えたりすることができました。本校のマーチングバンドクラブの演奏の後は、飯沼中学校吹奏楽部の皆さんによる楽しくてカッコいいすてきな演奏を聴かせていただきました。

午後からは、PTAの皆様やボランティアの皆様のご尽力による心がほっこりする出し物や元気が出る出し物、楽しい体験活動などに、子供たちは大喜びで楽しい時間を過ごすことができました。ご尽力いただきました皆様、フェスタにご来校いただきました地域の皆様にご心より感謝申し上げます。



## スーパー元気・さわやか集会 11/5(火)

地域の方や保護者の方、各学校の代表の人が集まり、正風館で「スーパー元気・さわやか集会」が行われました。川辺小学校からは、代表で7名の6年生が参加し、「あいさつ運動」「無言清掃」「おは走」「たてわり活動」などの取り組みを交えて川辺小学校の良いところを紹介しました。その後は、中学生や大人の方と一緒に小グループに分かれて行うディスカッションに参加しました。違った立場からの考えを聞くことのできる貴重な体験ができました。



## 精一杯走り切りました! 持久走大会 11/20(水)

絶好の持久走大会日和の中、東中野ふれあい公園にて、令和元年度の持久走大会を行いました。タイムの速い・遅いや順位の違いはありますが、どの児童も自分の持てる力を十分に出し切って走る姿が見られました。苦しくても最後まで走り切った子供たちの顔は、どの顔もとても輝いていました。応援ありがとうございました。

